

社会教育委員の会議 会議概要

- 1 審議会名 令和2年度第1回安曇野市社会教育委員の会議
- 2 日 時 令和2年6月23日(火) 午後1時30分から午後3時まで
- 3 会 場 安曇野市役所 本庁舎大会議室(東)
- 4 出席者 幅修一委員(議長)、高橋みち子委員(副議長)、山崎浩委員、鳥羽將司委員、荻原義重委員、筒井年恵委員、柿本豊委員、千國寛一委員、山崎敦子委員、猿田みさ子委員、丸山明男委員、浅見郁子委員
- 5 市側出席者 橋渡教育長
生涯学習課臼井課長、生涯学習課山口課長補佐、生涯学習課布山課長補佐、生涯学習課臼井係長、生涯学習課小穴係長、生涯学習課中村主任
穂高地域課曾山係長、三郷地域課小松係長、堀金地域課大蔵係長、明科地域課堀内係長、文化課山下課長、文化課三澤係長、文化課奈良澤係長
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和2年8月6日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 生涯学習課臼井課長
- 2 あいさつ 橋渡教育長
- 3 自己紹介
- 4 安曇野市社会教育委員について
- 5 議長及び副議長の選出について
- 6 協議事項
(1)令和元年度事業報告について
(2)令和2年度事業計画について
(3)新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する対応について
- 7 その他
- 8 閉 会 生涯学習課臼井課長

協議事項

- (1)令和元年度事業報告について《各課から説明》
- (2)令和2年度事業計画について《各課から説明》

【委員】

- ・新しい生活様式の一環として、成人式の実施時期や規模等の在り方を考えなければいけない。参加者は着付けを準備しなければいけないため、方向性を早めに決める必要がある。
- ・また、新型コロナウイルス感染症の第2、3波が予想されており、3密を避け実施することが可能か懸念している。

【事務局】

- ・美容院を予約している方など前もって準備されている方が大半だと思っている。現時点で令和3年1月10日(日)開催予定だが、3密を避ける状況をどのように作るのか早く検討しお示ししたい。
- ・今後、理事者とも相談しながらやり方を検討していきたい。

【委員】

学校が2か月以上遅れている状況で、遅れている子どもの学力のアップも考えなければいけないし、私達がサポートできることはもっとやらないといけない。

【事務局】

放課後子ども教室は9月から開催予定。学校によっては水曜日の授業が延びる可能性もある。年間計画が策定された学校から打ち合わせし検討していきたい。

【委員】

多くの事業が中止になるとのことだが、余った予算の使い道はどうか教えてほしい。

【事務局】

- ・事業が実施できない場合、財政担当部局などと予算措置について調整しながら、来年度に向け準備していきたい。

- ・事業自体、延期や形式を変え実施できないか検討している。執り辞める事自体は簡単だが、できるだけ当初事業の目的を達成できるように考えていく。

【委員】

第2波、第3波が想定されるなか、ワクチンも治療薬もない状況下では、来年も含め社会教育事業の在り方や3密を避けるための場所毎の人数制限・利用制限を考えていく必要がある。

【事務局】

今後は場所・参加者・内容等コロナ対策に十分配慮したイベント講座を開く。来年度事業も十分配慮のうえ行っていく。

(3)新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する対応について《各課から説明》

【委員】

公民館施設利用時のチェックシートについて、利用者又はその家族が感染者の増加している地域へ往来して14日以内の場合、利用を慎重に判断することとなっているが、いつまで続くのか。

【事務局】

当面の間は続く予定。